

シンガポール 国概要

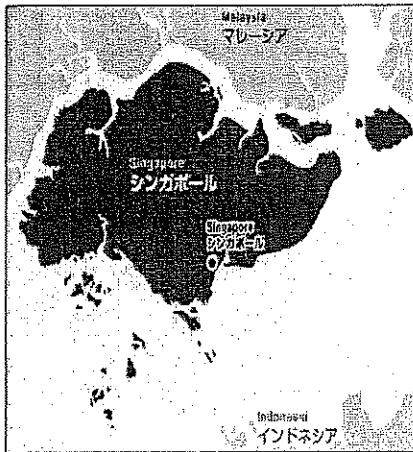
シンガポールについて

シンガポールは地理的にも民族的にも、まさにアジアの十字路。マレー系人、中国系人をはじめ、英国植民地時代に労働者としてやって来たインド系人(タミール人)やアラブ人、西欧人など様々な民族が住んでいる。そしてそれぞれの民族が独自の文化、生活様式を守り続けているのがシンガポールのおもしろさ。リトル・インディア、チャイナタウン、アラブ・ストリートを散策するもよし、世界の料理に舌鼓を打つもよし。また、世界の一流品からアジア各地の手工芸品まで充実したラインアップを誇るショッピングの魅力も尽きない。

- ◆人口:約531万人
- ◆面積:約715.8km² (東京23区とほぼ同じ)
- ◆言語:公用語はマレー語、英語、中国語(北京語)、タミール語

通貨とチップ

通貨単位はシンガポールドル(記号はS\$)、補助通貨単位はシンガポールドル・セント(記号はS¢)。基本的にチップの習慣はありません。
1シンガポールドル=約81.5円 (2018年10月14日現在)
現地でお金を両替を用意させていただきます。



パスポートとビザ

- ◆パスポート:パスポートの残存有効期間は「滞在予定日数+6ヵ月」以上。
- ◆ビザ:14日もしくは30日間(入国審査官の判断によります。通常、一般的な観光の場合は30日間となることが多い)の滞在なら不要。また、原則としてシンガポール出国のための航空券(オープンチケット)が必要。

水

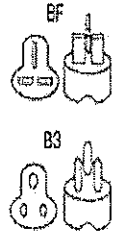
シンガポールの上水道はWHO(世界保健機関)の審査基準をクリアしており、生水を飲むことができます。ただし、胃腸が弱い人は、ミネラルウォーターや市販の飲用水を飲むことをおすすめします。これらはコンビニ、スーパー、商店で販売しています。

時差とサマータイム

時差は日本の1時間遅れ。日本が12:00のとき、シンガポールは11:00となります。サマータイムはありません。

電圧とプラグ

電圧は230V、周波数は50Hz。プラグは四角形の穴が3つのタイプ(BF型)が一般的ですが、一部には丸穴が3つのタイプ(B3型)もあります。日本の電気製品をそのまま使う場合には変圧器が必要となりますが、ほとんどのホテルで貸し出しサービスがあるので、それを利用すればよいでしょう。



気候

シンガポールは熱帯モンスーン気候に属しているため、年中高温多湿。雨季と乾季に分かれています。10月から3月の雨季は雨が多く、気温も少し下がります。一方、4月から9月の乾季は雨が少なく、空気も乾燥しています。特に6月から8月にかけては日差しが強い。ただし、乾季であっても1~2時間で雨がカラッとあがるスコールは頻繁にあります。そのため、雨具の携帯をおすすめします。雨季はもちろん、乾季もエアコンが強めに効いている所が多いので、ジャケットやカーディガンを用意しましょう。また、特に乾季は日差しが強烈なので帽子や日傘が必要です。

※気温は℃、降水量mm

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高気温	30	31	31	32	32	31	31	31	31	31	31	30
最低気温	23	24	24	24	25	25	24	24	24	24	24	23
雨量	198	154	171	141	158	140	145	143	177	167	252	304

安全とトラブル





2018年10月現在、日本の外務省の渡航安全情報では、シンガポールに危険情報は発出されていない。シンガポールは東南アジア各国に比較すれば犯罪率は低いが、軽犯罪や詐欺被害(パスポート盗難)は頻発しており、その頻度は日本より高い。特に日本人は狙われやすいので、十分に注意したい。

マナー

小さな島国に多民族が集まるこの国を統一するために、さまざまな規則や法律、そしてそれを徹底させるための罰金制度が設けられている。旅行者といえど、罰金は適用されるので気を付けること。

おもな罰金例はゴミのポイ捨てには最高S\$1000の罰金。喫煙場所以外での喫煙、公共の場所で痰、つばを吐いても罰金。MRT(電車)内での飲食も罰金。入国時、チューインガムの持ち込みも禁止となっています。

YWCA フォートカニングロッジ
YWCA FORT CANNING LODGE

-  6 FORT CANNING ROAD SINGAPORE 179494
-  TEL:63394222 FAX:63371163
-  <http://ywcafcldodge.org.sg>
-  シンガポールチャンギ国際空港 (SINGAPORE CHANGI AIRPORT : SIN) から

 約25KM、タクシー25分 25シンガポールドル。MRTドービーゴート駅から約10分程度。

チェックイン/チェックアウト 14:00/12:00	創業年	建物階数	エレベーター数
利用可能なクレジットカード			

※クレジットカードでお支払いをする際、手数料がかかる場合がありますのでご注意ください。チェックイン時にクレジットカードの提示（お持ちでない場合はデポジットの支払い等）が求められる場合があります。

◆客室内設備 (○:全客室、△:一部客室、×:無)

※歯ブラシなど有料の場合もございます。

※客室内設備は標準的客室(2名1室利用の場合)の設備です。シングルルーム、お部屋の 카테고리によっては内容が異なる場合があります。

冷房	○	暖房	×	目覚時計	×
テレビ	○	ミニバー	○	冷蔵庫	○
湯沸かしポット	○	コーヒーメーカー	○	電話	○
ヘアドライヤー	○	日本語設備案内書	×	WiFi接続	×
温水洗浄便座	×				
その他設備	○	…バスルームアメニティーズ			

◆部屋数

総数	175
シングル	
ツイン	
ダブル	
スイート	

◆サービス・設備 (○:有 ×:無)

※「日本語を話す従業員が「○」の場合でも常駐しているとは限りません。

ルームサービス	×	クリーニング	○	ベビーシッター	×	日本語を話す従業員	×
セーフティボックス	×	ビジネスセンター	×	プール	○	テニスコート	×
ゴルフコース	×	フィットネスルーム	×	スパ・エステ	×	レストラン	○
バー	×	体の不自由な方向け客室					

◆レストラン

ザ・コーヒーハウス	カフェ
-----------	-----

◆プラグタイプ

※差込口の形状は同タイプで数種類あり、イラストとは異なる場合があります。ご注意ください。

British Flat pin



BF type

◆改装工事・休業情報・その他

*全客室禁煙。

※上記の情報は随時更新を行っておりますが、実際とは異なる場合もございます。あくまでもご旅行・ご宿泊の参考としてご覧下さい。

学校で加入

ご契約タイプ一覧表 (海外旅行)

※保険料は下記の保険料 (1名あたり) に旅行期間延長料金を加算する必要があります。なお、ご契約時の最低保険料は1契約につき1,000円となります。

タイプ (型)		C	CS	CT	CU	F	FS	FT	EU	S	T	U
旅行等 任意 任意 任意 任意 任意	死亡	1,000万円				1,000万円						
	後遺障害 (注1)	60万円~1,500万円				60万円~1,500万円						
	治療費用	300万円				500万円						
	疾病死亡	1,000万円				1,000万円				補償なし		
	疾病治療	300万円				500万円						
	他人賠償責任	5,000万円				5,000万円						
	救護費用	200万円				300万円						
学校緊急対応費用 (1名あたり)	学校緊急対応費用 (1名あたり)		500万円	300万円	200万円		500万円	300万円	200万円	500万円	300万円	200万円
	身体傷害 (注2)	補償 なし	5,000万円	5,000万円	5,000万円	補償 なし	5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円
	1名		10億円	10億円	10億円		10億円	10億円	10億円	10億円	10億円	10億円
	1事故		5,000万円	5,000万円	5,000万円		5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円	5,000万円
1名あたり	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	
期間別保険料 (1名あたり)	1日 2日	511円	607円	574円	558円	662円	758円	725円	709円	96円	63円	47円
	2日 2日	584円	694円	656円	637円	758円	868円	830円	811円	110円	72円	53円
	3日 3日	656円	782円	739円	718円	855円	981円	938円	917円	126円	83円	62円
	4日 3日	720円	860円	820円	796円	950円	1,090円	1,042円	1,018円	140円	93円	68円
	5日 3日	800円	954円	901円	874円	1,047円	1,201円	1,148円	1,121円	154円	101円	74円
	6日 7日	872円	1,040円	981円	952円	1,142円	1,310円	1,251円	1,222円	168円	109円	80円
	7日 8日	944円	1,127円	1,063円	1,031円	1,239円	1,422円	1,358円	1,326円	183円	119円	87円
	8日 9日	1,017円	1,214円	1,145円	1,111円	1,335円	1,532円	1,463円	1,429円	197円	128円	94円
	9日 10日	1,089円	1,300円	1,226円	1,189円	1,432円	1,643円	1,569円	1,532円	211円	137円	100円
	10日 11日	1,161円	1,387円	1,308円	1,268円	1,527円	1,753円	1,674円	1,634円	226円	147円	107円
	11日 12日	1,232円	1,472円	1,387円	1,345円	1,623円	1,863円	1,778円	1,736円	240円	155円	113円
	12日 13日	1,305円	1,560円	1,470円	1,425円	1,719円	1,974円	1,884円	1,839円	255円	165円	120円
	13日 14日	1,377円	1,646円	1,551円	1,504円	1,816円	2,085円	1,990円	1,943円	269円	174円	127円
	14日 15日	1,450円	1,733円	1,633円	1,583円	1,912円	2,195円	2,095円	2,045円	283円	183円	133円

(注1) 後遺障害保険金額は追加支払額との合計額を表示してあります (「学校旅行総合保険の概要」をご参照ください)。

(注2) 賠償責任の免責金額 (自己負担額) は10,000円です。

(ご注意)

次のような場合は割増保険料が必要となりますので、お申し出ください。あらかじめ所定の保険料をお支払いになっていない場合、保険金が減額されたり、保険金をお受け取りになれないことがあります。

旅行先で危険なスポーツ (たとえば、ピッケルの登山用具を使用する山岳登山 (ロッククライミングを含みます))、ハングライダー操縦、スカイダイビング等) をされる場合

個人で上乗せ用

保険金額	傷害死亡	1億円	5,000万円	3,000万円	3,000万円				
	傷害後遺障害	1億円	5,000万円	3,000万円	3,000万円				
	治療・救護費用	無制限	無制限	無制限	3,000万円				
	応急治療・救護費用	300万円	300万円	300万円	300万円				
	疾病死亡	3,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円				
	賠償責任	1億円	1億円	1億円	1億円				
	飛行機損害	100万円	50万円	50万円	30万円				
	旅行事故緊急費用	5万円	5万円	5万円	5万円				
保険期間		タイプ別	合計保険料	タイプ別	合計保険料	タイプ別	合計保険料	タイプ別	合計保険料
1日 (日帰り)		1601	6,800円	1624	4,570円	1647	4,050円	1670	3,610円
2日 (1泊2日)		1602	7,800円	1625	5,200円	1648	4,660円	1671	4,090円
3日 (2泊3日)		1603	8,780円	1626	5,950円	1649	5,370円	1672	4,660円
4日 (3泊4日)		1604	9,690円	1627	6,670円	1650	6,050円	1673	5,240円
5日 (4泊5日)		1605	11,280円	1628	7,700円	1651	7,040円	1674	6,030円

主な補償内容

①旅行参加者条項 (旅行に参加される方のための補償)

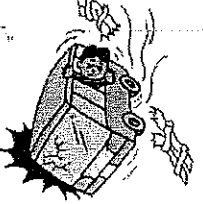
傷害保険金 (ケガの補償)

死亡保険金
旅行中の事故によるケガのため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合を補償します。

後遺障害保険金
旅行中の事故によるケガのため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合を補償します。


後遺障害保険金の追加支払
後遺障害保険金をお支払いした場合で、事故の発生の日からその日を含めて180日を経過し、かつ生存されているときを補償します。

治療費用保険金
旅行中の事故によるケガのため、治療を受けた場合に、被保険者が現実に支出した治療費用等を補償します。




疾病治療費用保険金

- 次のいずれかに該当し、帰宅後72時間を経過するまでに治療を開始した場合に、被保険者が現実に支出した治療費用等を補償します。
 - ・ 旅行中に発病した場合
 - ・ 旅行中に原因が生じ、帰宅後72時間以内に発病した場合
- 旅行中に特定の感染症にかかり、帰宅後30日を経過するまでに治療を開始した場合に、被保険者が現実に支出した治療費用等を補償します。



個人賠償責任保険金

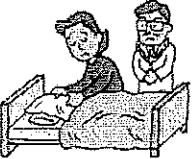
旅行中にあやまって、他人にケガをさせたり、他人の財物(レンタル業者から貸借した旅行用品を含みます。)を壊したりして、法律上の損害賠償責任を負ったことによる損害を補償します。



疾病死亡保険金


旅行中の病気のため、次のいずれかに該当した場合を補償します。

- 旅行中死亡された場合。
- 旅行中または帰宅後72時間以内に発病し、帰宅後30日以内に死亡した場合。
(帰宅後72時間以内に治療を開始し、かつその後も引き続き治療を受けていた場合にかぎります。)
- 旅行中にかかった所定の感染症のため、帰宅後30日以内に死亡された場合。




救急搬送費用保険金

- 旅行中の事故により、旅行参加者の生死が確認できない場合または緊急な捜索もしくは救助活動を要することが警察等の公的機関により確認された場合の渡航救助費用や旅行参加者のご親族の現地急行費用等を補償します。
- 旅行中の事故によるケガ・病気のため、死亡された場合または治療を受けその後の旅行に全く参加できなくなった場合の亡親族の現地急行費用や、予定されていた交通機関を利用できなくなった旅行参加者が追加で支払った帰宅費用等を補償します。



学校給食対応費用保険金

- 旅行中の事故により、旅行者参加者の生死が確認できない場合または緊急な捜索もしくは救助活動を要することが警察等の公的機関により確認された場合に学校が支出された渡航救助費用等を補償します。
- 旅行中の事故によるケガ・病気のため、旅行参加者が死亡された場合または治療を受け、その後の旅行に全く参加できなくなった場合に学校が支出された教職員・親族等を派遣する費用等を補償します。



国内 海外

団体・グループ旅行の旅行変更費用保険

こんな場合に補償します。

航空機や新幹線を利用する団体・グループ旅行において、利用予定航空機や新幹線が「台風・ストライキ・遺棄など」の偶発な事由により欠航・遅延となったことにより、旅行参加者が本来の行程から予定外に支出を余儀なくされた次の追加費用を補償します。
[天災補償あり]のプランにつきましては「地震・噴火・それによる津波」も補償します。

補償する費用*2 ... ①追加宿泊費用 ②追加交通費用 ③追加食事費用

*2 宿泊施設や交通手段を指定しなかったことによるキャンセル料などは含まれません。

海外航空機プラン (天災補償あり)

こんな場合が対象となります。

- 利用予定航空機が
 - 欠航
 - 着陸地の変更
 - 最終着陸地以外の空港または予定された経由地で3時間以上駐機した場合

■：旅行行程には日本国内の乗付地も含まれます。ただし日本旅行が手配した航空券に限りです。

ご加入は1旅行行程*6ごとにあります。

*6 旅行行程とは、日本を出国し、海外から帰国するまでをいいます。

●ご加入タイプ表

海外航空機プラン (天災補償あり)		
タイプ (座)	1旅行行程あたりのお支払限度額	1名あたりの保険料
350	50,000円	1,360円
340	40,000円	1,110円
330	30,000円	840円
320	20,000円	570円
310	15,000円	430円

◆旅行準備品チェックリスト

品名	備考	かばん大	かばん小
衣類	制服・私服、パジャマ等		
下着	パンツ、シャツ、靴下		
洗面用具	歯ブラシ、歯磨粉、シャンプー、石鹸、フェイスタオル等（必要に応じて） ホームステイ用にタオル類が必要		
筆記用具	シャーペン、黒ボールペン、手帳		
雨具	レインコート、折りたたみ傘（雨が降りやすい）		
日用品	ハンカチ、ティッシュペーパー（多めに）、ウェットティッシュ、 マスク、濡れ物用ビニール袋・ゴミ袋		
旅券	パスポート、出入国カード、航空チケット等		
現金	小遣い（交通費、食費、お土産代）		
時計	腕時計（余り高価でない物）		
電卓	小型電卓（買い物時に便利）		
常備薬	酔い止め、頭痛・腹痛・胃腸・風邪薬・のどアメ・トローチ等		
その他	マルチプラグ・薄手の上着		

◆諸注意

<持ち物・服装>

- 靴は履き慣れたものを履く。スニーカーが望ましい。
- 所持品には記名し、カバン一つにまとまるようにする。自由行動時の小さめのカバンも準備しておく。
- 日本と現地では気温の差が大きいので、対応できるように考えて準備しておく。また、冷房にも対応できるように。飛行機、ホテル内は思った以上に寒い。
- 雨具（レインコート、傘など）を準備する。
- パスポートは肌身離さず管理ができるように工夫しておく。
- 家庭で飲み慣れた薬（胃腸薬、酔い止め、持病の薬、生理痛止め等）があれば持って行く。
- スリッパはホテルにあります。機内でスリッパが必要な場合は持って行く。

<通貨について>

- 硬貨…1セント、5セント、10セント、20セント、50セント、1ドルの6種
- 紙幣…1ドル、2ドル、5ドル、10ドル、20ドル、50ドル、100ドル、500ドル、1000ドル、10000ドルの10種類（表面はすべて初代大統領ユソフ・ビン・イサークが描かれている）
- 1シンガポールドル(S\$) = 100シンガポールセント(S¢)

<両替について>

- パスの中で10,000円分をシンガポールドル(S\$)に両替してもらう。
交換レート: 1S\$ = 約82円(10月14日現在) ※レートは常に変動する。
- 2回目以降の両替は1,000円札単位で両替しよう。
再両替は面倒なので、シンガポールドルは全部使い切るようにしよう。
- 免税店、日本円でOK(お釣りはシンガポールドルである)。

※ショッピングガイド

- 食料品 マーライオンを型どったチョコレートやクッキー
パイヤやマンゴーなどのドライフルーツ、マンゴープリン、中国茶
- 衣料品 マーライオン、ナイトサファリなど、現地でしか買えないTシャツ
比較的安く買える、市場等の商店で販売しているTシャツ
- その他 錫製の水差しやコップ
マーライオンなどここでしか売られていない、ボールペンやキーホルダー
本場！万能薬で有名なタイガーバーム etc

<免税店(DFS)について>

1. 免税品の他、シンガポール土産も販売されている。
2. 免税品の受け取りは空港でのものがほとんどである。

<乗り物>

1. 乗り物の中では、一般の乗客に不快感を与えたりしないよう、言葉遣いや行動に注意する。
2. 乗り物の中ではむやみに座席を移動しない(特に飛行機内)。
3. バスの中では楽しい時間を過ごすとともに、地域の文化や歴史の説明に静かに耳を傾ける。
4. 酔い止め薬が必要な人は朝食後と昼食後に飲んでおく。
5. ゴミについては各自責任を持って分類し、片付ける。
6. 人差し指で人や物を指さない。

<ホテル>

1. 到着時には手洗い、うがいを必ずする。
2. 鍵の管理をきちんとする。
3. 貴重品はわずかの外出でも身につけておく。
4. 到着時に避難経路を確認しておく。
5. 一般の方の迷惑にならないように、マナーをきちんと守る。騒がないこと。
6. 食事について
※朝食は、ブッフェ(バイキング)方式。
※飲料水はレストランやホテル等で出されたものは飲んでもOKである。
7. 入浴について
※お風呂は後で入る人に不快感を与えないようにきれいに使用する。
※タオル、石鹸、シャンプー、リンスは完備されているが、使い慣れた物があつたほうが良い。
※入浴のしかたは、まずビニールのカーテンを引き、浴槽の中にカーテンを入れて、湯水を調合しながら2/3程度満たす。石鹸はその中で使用し、水を浴槽の外に流さないようにする(浴槽の外で身体や髪を洗わない)。入浴が終わったら栓を抜いて湯を流し、浴槽をシャワーで流しておく。滑りやすいので注意する。
※ドライヤーは完備されている。洗濯はやむをえない場合のみ。
11. 寝間着・パジャマは必ず持って行くこと。歯ブラシ、歯磨き粉はホテルに備え付けがあります。
12. トイレの使用についてはマナーを守り、きれいに使用する。
13. いつも部屋の整理整頓に心掛ける。

<ホテルでのチップについて>

1. シンガポールには原則としてチップの習慣はない。もしルームメイドやポーターやボーイなどホテル従業員には用事を頼んだり、サービスを受けたりしたら、チップを渡すのが一般的である。用事にもよるが、約1S\$が適当だろう。

<国際電話について>

1. シンガポールからぜひ一度は、家に国際電話をしてみよう。きっと家族も感激されるだろう。ただし、料金は高いから、長電話は控えよう。
※電話料金はチェックアウト時に部屋単位(ただし電話番号ごとの料金も表示)に請求がある。
2. 国際電話のかけ方(シンガポール→日本へ)

(外線) - (国際電話) - (日本) - (市外局番) - (局番) - (番号)
- 001 - 81 - 000 - 00 - 0000

ただし、市外局番の0はカットする。

例えば、(0852)22-0011に電話をかけるときは『外線-001-81-852-22-0011』。

問合せ・連絡先

㈱日本旅行 TiS 松江支店 TEL0852-22-0011 FAX0852-27-8562
松江市朝日町 472-2 営業時間:10:00~18:00(土日休業)

シンガポールへの国際電話のかけ方



001 (KDDI)

0033 (NTT コミュニケーションズ)

+

010

+

65

+

123456789

※最初の0は取る

<自由行動>

1. 単独では行動しない。
2. 例え相手が日本人であっても、声をかけられてついて行ったりしない。
3. 盗難、交通事故など、被害を受けた時は、その場ですぐ救いを求め、先生に連絡を取る。
4. 貴重品の管理に気をつける。
5. 人前でお金を数えたりしない。

<マナーと習慣>

1. 「緑の都市国家宣言」をしているシンガポールは“クリーン&グリーン”作戦を展開中。清潔で緑豊かな街づくりに大きな努力が払われている。そのため、禁止行為がたくさん定められており、これに反すると厳しく処罰される。
2. 処罰規定の一例
 - ・ゴミを投げ捨てた。ガムやつばを吐き捨てた。⇒罰金 1,000S \$
 - ・喫煙の指定場所以外で喫煙した。⇒罰金 500S \$
 - ・横断歩道や地下道を利用せずに道路を横断した。⇒罰金 50S \$
 - ・トイレの使用後に水を流さなかった。⇒罰金 150S \$
 - ・トイレ以外で立ち小便をした。⇒罰金 500S \$
 - ・飲食の場所以外(例えば歩行中)で飲食した。⇒罰金 500S \$
 - ・道端に咲いた草花を勝手に抜いた。⇒罰金 150S \$
 - ・公共物への落書き、故意に壊したりした。⇒禁固の上、尻叩き 100 回
3. ガムについてはシンガポール国内への持ち込みも、国内での製造も、厳しく禁じられている。

注意事項

1. 常にグループ行動に心掛け、一人にはならないように。
2. 狭い道、人通りの少ない所には行かないこと！
3. 迷子にならないように、常に場所を確認しておこう。
4. 知らない人に日本語や英語で話かけられても無視しよう！（悪質な詐欺師、商売人の可能性がある。）
5. 支払いは、通常のお店では S \$ のみ。免税店では日本円 OK (ただしお釣りは S \$ で戻ってくる)。
6. 金額、釣り銭をよく確認し、損をしないようにしよう！
7. コピー商品は絶対に買わないように！（日本に持ち込めない）
8. ナイフ、生鮮食料品、果物も買わないように！（日本に持ち込めない）
9. お酒・たばこの土産も買わないように！（未成年は日本に持ち込めない）

空港での流れについて

<出雲空港>

1. 出欠点呼・健康状態の調査・乗り物酔い防止対策の実施
2. 名札は、預ける荷物(スーツケース)に付ける
3. 国際線の搭乗手続きを行う(パスポートを提出)
4. スーツケースはセキュリティチェックを受ける
※スーツケースにシールが貼られたら、もう開けることはできない
5. スーツケースを預ける ※荷物はシンガポールへ直行する
荷物の預かり証が渡される(なくさないように)
6. ボディーセキュリティチェック
金属類ははずしてカバンの中へ。
7. 東京便への搭乗、離陸

<羽田空港到着・離陸>

1. 空港ロビーで集合
2. ボディーセキュリティチェック
金属類ははずしてカバンの中へ。国内線よりも厳しい。液体物は注意。
3. 出国審査(パスポート、搭乗券) ※整然と審査を受ける ※撮影禁止
4. 搭乗待合場所(搭乗ゲート付近)に移動。搭乗まで待機 ※必ずトイレを済ませる！
5. 集合、点呼、搭乗

<チャンギ空港到着・入国審査>

- ※日本時間＝現地時間＋1 時間
1. チャンギ空港到着 (パスポート確認・忘れ物)
 2. 飛行機を降りる(列から離れない)
 3. 入国審査(パスポート、シンガポール用入出国カード) ※指紋のスキャンあり
※パスポートカバー外しておく
 4. スーツケースの受け取り(ターンテーブルから取る、スーツケースの損傷確認・名札が付いているか)

5. 集合、点呼
6. 税関検査
7. 空港内で洗顔・着替え・荷物整理 の時間
7. バス乗車(点呼、パスポート確認)
※荷物は直接ホテルへ
8. バスの中で両替(1万円分)

<チャンギ空港・出国手続・離陸>

1. バスを降り、荷物を確認
空港で荷物整理
2. 航空会社のカウンターで手続きと一緒にスーツケースを預ける
荷物の預かり証が渡される(なくさないように)
搭乗券を受け取る
3. セキュリティチェック
金属類ははずしてカバンの中へ。国内線よりも厳しい。液体物は注意。
4. 出国審査(パスポート、搭乗券)
※整然と審査を受けよう ※撮影禁止
7. 免税品の受け取り等
※必ずトイレを済ませること!
8. 搭乗ゲート前集合、点呼
9. ボディーセキュリティチェック
金属類ははずしてカバンの中へ。国内線よりも厳しい。液体物は注意。
10. 搭乗待合所で待機 ※搭乗待合室内にはトイレはない
11. 集合、点呼、搭乗

<羽田空港到着・入国審査>

1. 羽田空港到着(パスポート確認)
2. 検疫検査(該当があれば質問表を係員に渡す)
3. 入国審査(パスポート) ※一人ずつ整然と ※撮影禁止
4. 税関審査 ※緑ランプ(免税)で税関検査を受ける(税関申告書・パスポート必要)
5. 再集合、点呼
6. 国際線到着ロビーで荷物を預けてから、国内線ターミナルへ移動